





令和6年版

観点別特色一覧

新版 たのしいせいかつ

項目	観点	特色	具体例
① 目標と内容の取り扱い	学習指導要領の目標や内容との関連 が十分図られているか。	① 学習指導要領の目標・内容に即し、多様で具体的な活動・体験について、児童の興味・関心や発達段階に応じて円滑に対応できるよう十分配慮している。	全体的に配慮
	基礎的・基本的な知識・技能の習得 が図れるように配慮されているか。	① 具体的な活動や体験を通して、必要な挨拶、人との接し方、学校や地域、家庭でできる生活習慣、道具や手を使う生活技能等が身に付けられるように配慮している。 ② 特設ページ「 がくしゅうどうぐばこ 」に 豊富な資料を掲載 し、児童が活動に即して基本的な知識や技能の習得が図れるように配慮している。	① 上 4-5、20-21、22-23、44-45、58-61、118-119 下 8-9、54-55、62-63、108-109 など ② がくしゅうどうぐばこ 上 8-9、40-41、77、90-91、112-113、130-137 下 90-91、114-125
	思考力、判断力、表現力等の育成 が図れるように配慮されているか。	① 答えを示すのではなく、 児童自身に考えさせるための投げかけを示す ことで、児童の考える時間を保障し、思考力が育まれるように配慮している。 ② 話形 を示し、児童自身の言葉を引き出すように工夫している。 ③ ものを作る活動では、試したり、工夫したりする活動が自ずと生まれるよう、 材料や道具のコーナー をつくって、児童の試行錯誤が生まれるような教室環境を工夫している。 ④ 活動中や活動後には、話し合う、カードに書くなどの言語活動だけでなく、 動作化や劇化など多様な表現方法を例示 している。 ⑤ 「 せいかつことば 」を設け、児童の語彙力向上とともに、豊かな表現力の育成、表現活動の充実が図れるように工夫している。 	上 20-21、38-39、52-53、72-73、82-83、92-93、136-137 下 26-27、42-43、76-77
	学びに向かう力・人間性等の涵養 が図れるように配慮されているか。	① 単元と単元のつなぎでは、活動後の振り返りから、 児童の思いや願いをもとに次の活動へとつながる流れ を意識して紙面を工夫している。 ② 町探検した場所に、休日に行ってみるなど、生活科の活動がその後の自分の生活に生かされていく場面を取り上げ、自分の生活を豊かにしようとする姿を示している。 ③ 学校で活動したことを家族に伝え、ともに活動するなど、生活科の学びを生活に生かすことができるように配慮している。 ④ 夏休みなど長期の休みの前には、地域や家庭で実践してみたいことを児童なりに考え、実行できるヒントとなるよう紙面構成を工夫している。	上 46-47、60-61、103-104、116-119 下 25-27、28-29、46-47、52-55、68-69 など
言語能力の育成 が図れるように配慮されているか。	① 「 はなしかためいじん 」「 ききかためいじん 」「 話し合い名人 」「 はっぴょう名人 」で、話し合い方や発表の仕方をわかりやすく示し、交流・発表活動において、児童の言語能力が育まれるように配慮している。	上 6-7、20-21、30-31、38-39、52-53、76-77、86-87、96-97、108-109、114-119、122-123 下 8-9、26-27、42-43、102-103、116-119 など	

項目	観点	特色	具体例
① 目標と内容の取り扱い		<p>②「きらきらことば」を設け、友達との交流をより深めるための言葉を紹介している。 </p> <p>③「せいかつことば」において様々な言葉を紹介し、児童の語彙力向上を図っている。 </p> <p>④話し合いの人数や形態を、ペア、グループ、クラスと高めていき、児童の言語能力が発達段階に沿って育成されるように工夫している。</p> <p>⑤児童の発言を板書で受けとめ、返す例を取り上げ、児童同士の話し合いが活性化されるように配慮している。</p>	
	道徳教育との関連が図られているか。	<p>①具体的な体験や活動の中で、適切な挨拶や言葉遣いを考えたり、公共の場所では他者の存在やルールに気付くことができたりするように工夫している。</p> <p>②動植物との継続的な関わりを通して、生命を大切にす、相手の立場になって考える等の心が育まれるように配慮している。</p> <p>③生き物と関わる場面では、それらの生息環境について考えたり、調べたり、活動後もとの環境に戻す際の留意点を考えたりすることで、環境保全の大切さを理解し、実践する態度が育まれるように配慮している。</p> <p>④ごみの分別やリサイクルなど、環境に配慮し、資源を大切に使う視点に配慮している。</p> <p>⑤季節ごとの家庭や地域での行事を取り上げるなど、我が国の郷土や文化と生活に親しむことができるように配慮している。</p> <p>⑥1日の生活リズムに目を向け、規則正しい生活を示すことで、基本的な生活習慣の確立、健康な心身を養えるように配慮している。</p>	<p>上 22-23、26-27、32-33、46-47、60-61、66-69、80-81、92-93、104-105、132-133、136-137</p> <p>下 36-39、48-51、54-55、62-63 など</p>
	体験活動の充実が図れるように配慮されているか。	<p>①児童目線の写真やイラストを多く掲載し、児童が自らやってみたいと思う気持ちを引き出し、具体的な体験や活動が実現されるように工夫している。</p> <p>②諸感覚を活用することを意識させ、児童が体全体を使って対象と関わることを促すような紙面を工夫している。</p>	<p>上 28-29、66-67、82-83、86-89、102-103、128-129</p> <p>下 10-13、40-43 など</p>
情報活用能力・情報モラルの育成が図れるように配慮されているか。	<p>①タブレット PC を使って活動中に記録を撮る、拡大して観察する、その場にはいない人と話す、振り返る場面や発表時に電子黒板を使用するなど、生活科の活動をより深めるために ICT 機器を活用する場面を適切に例示している。</p>	<p>上 表紙 -3、6-13、カード、18-19、22-41、46-47、50-77、80-83、90-91、102-107、110-113、126-137、裏表紙</p> <p>下 表紙 -5、10-27、30-39、44-47、54-67、70-77、90-91、94-95、98-105、114-121 など</p>	

項目	観点	特色	具体例
① 目標と内容の取り扱い		<p>②無料のデジタルコンテンツ（たのしいせいかつウェブ）を用意し、活動に際して参考となる資料を準備している（対応箇所には二次元コード）。</p>  <p>③資料「がくしゅうどうぐばこ」には、情報収集及び伝達の手段をまとめて掲載し、児童が活動を進める際、相手に合わせて手段を選択できるように配慮している。</p>	
	問題発見・解決能力の育成が図れるように配慮されているか。	①児童にとって身近な人々、社会及び自然の中から学習対象を見つけていくことで、児童が自ら対象に働きかけ、自分の生活をよりよくしていこうとする学びのプロセスが自ずと成立するように構成している。	全体的に配慮
② 指導計画と指導上の配慮	「主体的・対話的で深い学び」が実現できるように配慮されているか。	<p>①単元の導入は見開きのダイナミックな写真や絵で構成し、児童の興味・関心を引き出し、児童の思いや願いをもとに主体的な活動が始まるように工夫している。</p> <p>②発達段階に応じて伝え合い、交流する場面を設け（ペア、グループ、全体等）、気付きを共有化し、気付きの質を高め、さらに次の活動の意欲へとつなげるような流れが工夫されており、体験活動と表現活動が自ずと繰り返されるように配慮している。</p> <p>③振り返る場面を適切に位置付け、児童が自分の考えを広げ、深い学びが実現できるように配慮している。</p> <p>④教師が教える場面と、児童自身が考える場面のバランスに配慮し、教師の適切な支援から、深い学びに導くことができるように配慮している。</p>	<p>上 2-7、10-11、16-21、カード、30-33、38-39、46-47、54-55、58-59、62-63、69-73、92-99、118-119、122-125</p> <p>下 2-3、6-9、18-21、24-29、34-39、46-47、58-61、64-67、70-71、76-79、84-90、96-97、102-105</p> <p>④ 全体的に配慮</p>
	教科横断的な視点にたった資質・能力の育成が図られるように配慮されているか。	<p>①生活科の活動や体験が、他教科の学習へ広がり発展すると同時に、国語、社会、算数、音楽、図画工作など他教科領域の学習成果が生活科の活動に生きるよう相互の関連について十分配慮している。特に他教科との関連が深いところには、関連がわかるマークを入れ工夫している。</p> <p>▶▶ さんすう</p> <p>②本の読み聞かせなども取り入れ、図書室や図書館を活用した学習のあり方についても工夫している。</p> <p>③入学当初は、生活科を中心としてスタートカリキュラムに配慮し、他教科との連携が可能になるように配慮している。</p>	<p>上 表紙裏-7、16-17、カード、32-33、52-55、62-63、72-73、134-135</p> <p>下 4-5、38-39、52-53、106-107 など</p>
	幼児期の教育や中学年以降への円滑な接続への配慮がされているか。	<p>①上巻冒頭に、スタートカリキュラムに配慮したページを設け、学校生活の楽しさとともに、学校生活に見通しをもつことで不安を解消し、幼児期に慣れ親しんだ遊びで仲間づくりを進める等、安心できる環境づくりの流れを工夫している。</p> <p>②スタートカリキュラムが単なる適応指導とならないよう、指示ではなく、児童自身が考え、選び、実行するという流れを意識し、その後の教科学習の素地となるように工夫している。</p>	<p>上 表紙裏-7、16-19、24-25、42-43</p> <p>下 110-113 など</p>

項目	観点	特色	具体例
② 指導計画と指導上の配慮		③上巻では、幼稚園・保育所・こども園での経験の振り返りから生活科の活動が始まるような導入を工夫し、幼児期に身に付けた資質・能力を生かし、さらに伸ばしていく活動の流れに配慮している。 下巻の最終単元では、これまでの成長を振り返るとともに、児童が自信と意欲をもって、これからの自分を考え、3年生以降の学習につながるような流れを工夫している。	
	キャリア教育 に対応した指導ができるように配慮されているか。	①身近な地域で働いたり、生活したりしている人々に繰り返し関わり、そうした人々の思いにふれることを通じて、その場所や人、役割に気付くとともに、地域のよさに気付き愛着をもてるように工夫している。 ②地域の人々との関わりから学んだことを、自分の生活や将来の夢、職業に結び付け、自立への基礎を養うことができるように配慮している。	上 14-15、26-27 下 58-59、62-65、68-69、74-77、106-107、110-111 など
	特別支援教育 の観点から、多様な児童の特性に対応できるような配慮がされているか。	①専門家の監修のもと、 ユニバーサルデザインフォント を使用したり、 文節改行、カラーユニバーサルデザイン をふまえた配色を工夫したりするなど、特別支援教育やユニバーサルデザインに配慮している。 ②活動を振り返る際には、 学習経過がわかるよう写真を時系列にわかりやすく例示 するなど配慮している。	上 120-121 下 60-61 など 全体的に配慮
	人権、生命尊重 についての配慮がされているか。	①外国の人や障がいのある人、幼児、高齢者など多様な人々と関わる活動場面を随所に取り入れ、発達段階に応じた人権意識を育めるように配慮している。 ② イラストや写真などの男女比に配慮 するとともに、性別により服装や役割に固定観念をもつことがないように配慮している。 ③長期の飼育・栽培活動などの動植物と具体的に触れ合う活動を数多く体験することを通じて、生命尊重の心情が育まれるように配慮している。	上 4-7、28-29、32-39、46-49、52-55、66-71、74-79、84-85、96-99、102-103、124-125、128-129 下 表紙裏-1、6-7、10-11、16-27、32-39、44-47、52-53、62-69、74-75、84-85、102-103、122-125 など 全体的に配慮
	身近な生活に関わる見方・考え方 を生かすことができるように配慮されているか。	①児童の生活圏にある、身近な人々、社会及び自然を学習の対象とすることで、生活科の見方・考え方を生かした学びを展開することができるように配慮している。	上 42-49、80-81、84-85、104-105 下 24-27、58-65、68-69 など 全体的に配慮
	防災・安全教育 に対する配慮がされているか。	①資料「 がくしゅうどうぐぼこ 」では、 交通安全、自然災害、防犯 について取り上げ、低学年なりに、自分の身を守るための習慣や技能が身に付くように配慮している。 ②具体的な活動に際しての安全面、衛生面の注意を、その都度目立つように示し、安全教育に配慮している。 ③校外に出かけるような場面では、 交通安全について考えさせる投げかけ をし、児童の知識や技能の定着を図るよう工夫している。	上 8-9、18-19、32-35、42-47、56-61、66-71、78-79、86-87、90-91、106-109、132-133 下 14-17、22-25、28-29、34-35、42-43、54-55、60-65 など







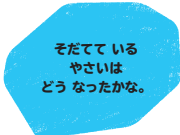
項目	観点	特色	具体例
② 指導計画と指導上の配慮		④注意喚起だけでなく、安全を守ってくれる地域の人の存在に気付くように配慮している。	
	家庭、郷土や地域社会との連携 が図れるように配慮されているか。	① 学校のことを家庭で報告する場面を適宜設け 、家庭との連携を図ることができるように配慮している。 ②小単元「かぞく だいすきだよ」では、笑顔を見つけることをきっかけに、家族の温かさや家庭における自分の役割に自然と気付くことができるような流れを工夫している。 ③町探検など地域に出かける活動を通して、地域の人々との関わりが深まり、自分の住む町への愛着が育まれるように工夫している。 ④ 様々な家庭環境、家族構成に配慮し 、画一的な家族の形の例示とならないように配慮している。 ⑤自分の成長を振り返る単元では、 親や教師など複数のインタビュー先を示す とともに、どの時点から振り返るのかにも複数例を挙げることで、多様な家庭環境に配慮している。	上 30-31、76-77、114-120 下 6-7、40-41、46-47、68-69、74-77、98-99、104-108 など
	伝統や文化に関する教育 が図れるように配慮されているか。	①季節に関連した昔遊びの紹介などを通し、日本の伝統・文化に愛着がもてるように配慮している。 ② 地域の行事 などを理解し、実際に参加するなどの活動を通し、地域に親しみや愛着をもち、積極的に関わろうとする態度が養えるように配慮している。 ③季節の変化と自分の生活を結び付け、 日本固有の風物詩や行事 などに興味をもてるように配慮している。 ④外国語や他国の文化を取り上げると同時に、 日本の伝統や文化 を取り上げ、興味・関心をもてるように工夫している。	上 60-61、80-81、104-105 下 4-5、24-25、54-55、124-125 など
	国際理解を深めるための内容 が適切に示されているか。	①外国語教育との連携に配慮し、 活動に関連する用語の紹介 や、 日本の文化とともに海外の文化を紹介 している。 ② キャラクターのうち2人を、外国にルーツをもつ児童 としたり、イラストや写真の中に、外国にルーツをもつ児童を取り上げたりすることで、国際理解が深まるように配慮している。	上 4-7、12-13、28-29、62-63、80-81、86-87、98-99、102-103、128-129 下 10-11、14-15、20-21、24-27、54-55、66-67、84-85、102-103、124-125 など
	児童が思いや願いをもって、意欲的に活動 することができるように配慮されているか。	①大単元の導入は2ページにわたるダイナミックな写真や絵を有効に使い、児童の興味・関心を高め、思いや願いをもって意欲的に活動に取り組むことができるように配慮している。	上 14-15、50-51、64-65、100-101 下 4-5、30-31、56-57、72-73、80-81、92-93
児童が楽しみながら遊びを創り出そうとする工夫 があるか。	①児童の感性を刺激し、具体的体験を引き出す紙面を工夫している。 ②カードやビンゴを活用し、児童が楽しみながら活動を進めることができるように工夫している。 ③工作活動では、自ずと児童の試行錯誤が生まれるような教室環境が工夫され、新たな遊びを創り出す活動の流れに配慮している。	上 カード、18-19、72-73、82-83、86-87、136-137 下 16-17、カード、28-29 など	



項目	観点	特色	具体例
② 指導計画と指導上の配慮	自然との関わりに関心をもつ活動はどのように取り扱われているか。(栽培植物・飼育動物)	<p>① 継続的な飼育・栽培活動で、生命の尊さを実感できるように工夫している。</p> <p>② 栽培活動では、自分たちで育てた野菜を味わう活動を位置付け、食について考えることを意識するように配慮している。</p> <p>③ 獣医との関わりの中で動物を飼育する場面を取り入れ、正しい知識にもとづいた活動が行えるように配慮している。</p>	<p>上 32-39、52-55、66-69、74-79</p> <p>下 18-23、36-37、44-47 など</p>
	児童が自立し生活を豊かにしていくことができるように配慮されているか。	① 学習指導要領の目標・内容に則し、多様で具体的な活動・体験について、児童の興味・関心や発達段階に応じて適切に対応できるよう十分配慮している。	全体的に配慮
	児童の主体的な活動を促すような話題や題材の創意・工夫がされているか。	<p>① 単元の導入は見開きのダイナミックな写真や絵で構成し、児童の興味・関心を引き出し、児童の思いや願いをもとに主体的な活動が始まるように工夫している。</p> <p>② 児童の生活圏にある、身近な人々、社会及び自然を学習の対象とすることで、児童が繰り返し対象に関わり、自分との関係の中で活動を進めていくことができるように配慮している。</p>	<p>上 14-15、46-47、50-51、64-65、100-101</p> <p>下 4-5、30-31、56-57、72-73、80-81、92-93 など</p>
	生活科特有の学び方についてどのように工夫されているか。	<p>① 児童の目線に立った、生き生きとした活動写真や絵で、児童の興味・関心を刺激し、思いや願いをもとに、主体的な活動が実現できるように工夫している。</p> <p>② 諸感覚を活用することを促す紙面を盛り込み、児童が体全体を使って直接対象に働きかける生活科特有の学びが実現できるように配慮している。</p>	<p>上 28-29、70-71、82-83、100-103、128-129</p> <p>下 12-13、カード、42-43 など</p> <p>全体的に配慮</p>
	気付きの質を高めるための具体的な事例が適切に示されているか。	<p>① 体験活動と表現活動が繰り返される構成にすることで、気付きの質を高める活動の流れを工夫している。</p> <p>② 見付ける、比べる、たとえば、試す、見通す、工夫するなど、多様な活動を通すことで、新たな気付きを生み出し、深い学びに導くように工夫している。</p> <p>③ キャラクターや教師の投げかけに気付きの質を高めるヒントを示し、児童自身が考え、気付きの質を高めることができるように工夫している。</p> <p>④ 気付きを共有する場面を適切に設けることで、気付きを関連付けたり、深めたりすることができるように配慮している。</p>	<p>上 10-11、24-25、56-59、66-67、70-73、86-89、102-103</p> <p>下 2-3、10-11、28-29、36-45、48-49、66-67、78-79、82-87、94-95、100-101 など</p>
	身近な人々、社会との関わりに関心をもつ活動はどのように取り上げられているか。(家族・地域・公共施設)	<p>① 低学年児童にとって無理のない状況設定を心掛け、身近な人々との関わりが活動を通して自ずと生まれ、深まっていくような内容・程度としている。</p> <p>② 友達や学校に働く様々な人、家族、地域の人など多様な人をバランスよく取り上げている。</p>	<p>上 20-27、42-47、98-99、114-117</p> <p>下 46-47、62-65、68-69、74-77、98-99、106-107 など</p> <p>全体的に配慮</p>
	自分の成長について気付くことができるように工夫されているか。	<p>① 大単元「わたしひろがれ」を中心に、自分のよさや友達のよさを認め合う活動を通して、自分に自信をもち、将来への夢や希望につなげていくことができるように工夫している。</p> <p>② 日常的な活動でも、活動の成果を互いに認め合ったり、過去の自分と比較して自分の成長に気付いたりすることができるような場面を工夫している。</p>	<p>上 120-123</p> <p>下 84-85、94-97、106-111 など</p>





項目	観点	特色	具体例
② 指導計画と指導上の配慮	伝え合い、交流する活動が充実するように工夫されているか。	<p>①友達との伝え合い、クラスでの話し合いの場面を繰り返し取り上げ、個人の学びを集団で共有し、深め合うことができるように工夫している。</p> <p>②相手を想像しながら伝え方を考えることで、相手意識をもった交流活動が実現するように配慮している。</p> <p>③双方向の交流を意識し、相手からの感想や意見をもらう場面を設けるなどして、人と交流することのよさや楽しさを味わうことができるように工夫している。</p>	<p>上 52-53、94-97、118-119、122-123</p> <p>下 6-9、20-21、24-29、46-47、60-61、64-67、70-71、86-87、96-97、102-105、116-119 など</p>
	学習評価・自己評価への対応はなされているか。	<p>①各活動単位で学習カードや作品など児童の表現物を多数例示し、生活科における学習評価の参考となるように配慮している。</p> <p>②「きもちマーク」を設定し、自己の感情を直接的に表現することで、言葉以外の方法でも自己評価ができるように配慮している。</p>	<p>上 2-7、16-17、20-21、30-33、38-39、46-47、54-55、58-59、62-63、72-73</p> <p>全体的に配慮</p>
	心身の健康や食育についてどのような配慮がされているか。	<p>①1日の生活リズムに目を向け、規則正しい生活を示すことで、基本的な生活習慣の確立、健康な心身を養えるように配慮している。</p> <p>②自分で育てた野菜を調理する活動、食文化、郷土料理等を掲載することで、児童が身近な生活の中で食への興味・関心を高め、知識を深めていけるように工夫している。</p>	<p>上 76-81、104-105、132-133</p> <p>下 18-23、44-47、52-53 など</p>
	指導者へはどのような配慮がされているか。	<p>①活動内容が一目でわかるよう命名した小単元以下、課題文と本文をセットで配置する構成を基本として、見開きごとに活動の課題と最終目標が読み取りやすくなるように工夫している。</p> <p>②ICT 機器を使用した活動例を掲載し、新しい生活科の授業作りを支援できるように工夫している。</p>	<p>上 10-11、24-31、40-41、52-53、68-77、102-103、126-129、134-135</p> <p>下 2-3、10-11、16-17、20-21、26-27、38-39、44-47、56-57、60-67、70-71、74-77、94-95、98-105、116-119 など</p> <p>全体的に配慮</p>
③ 内容の程度	内容の程度、分量は適切か。	<p>①上巻に137ページ、下巻に125ページを配し、授業時間内に十分な活動ができるように構成されるとともに、各学校の実態を踏まえた多様な活動が組み込まれるように配慮している。</p> <p>②活動の際、必要に応じて参考にできる資料「がくしゅうどうぐばこ」が紙面・ウェブに掲載されており、児童の活動を支えるのに十分な資料を保障している。</p>	<p>がくしゅうどうぐばこ</p> <p>上 8-9、40-41、77、90-91、112-113、130-137</p> <p>下 90-91、114-125</p> <p>全体的に配慮</p>
	教科書の構成は、児童の発達段階や系統性をふまえたものになっているか。	<p>①季節の流れに沿った大単元構成で、児童の意識に沿って無理なく季節と活動を結び付けることができるように工夫している。</p> <p>②上巻を1年生、下巻を2年生と考え、2年間にわたって取り扱う飼育・栽培活動においては、児童の発達段階に即した活動内容となるように配慮している。</p>	<p>上 32-39、52-55、66-69、74-79</p> <p>下 18-23、36-37、44-47 など</p> <p>全体的に配慮</p>
	本文の内容、程度は児童の発達段階に適しているか。	<p>①上巻を1年生、下巻を2年生と考え、児童の発達段階に即した活動内容となるように配慮している。</p>	<p>全体的に配慮</p>

項目	観点	特色	具体例
③ 内容の程度	個に応じた指導に対応できるように配慮されているか。	<p>①身体表現やカード・歌・劇化など様々な表現方法を紹介し、児童一人ひとりの個性に応じた豊かな表現力が身に付くように工夫している。</p> <p>②カードは発達段階に応じて、絵のみのものから行数を徐々に増やしたものなど、様々な形式のものを例示している。</p> <p>③行区切りのあるカードやないカードなど、複数の形式を例示し、児童にとって使いやすいものを個に応じて選択できるように配慮している。</p> <p>④発展的学習内容を設け、児童の興味・関心に応じて、上位学年の内容について、活動に関連させ扱うことができるように配慮している。</p>	<p>上 62-63、72-73、76-77、110-111</p> <p>下 16-17、40-41、48-51、118-125 など</p> <p>全体的に配慮</p>
	補充的、発展的内容の取り扱いは適切で、学力の向上に向けての配慮がされているか。	<p>①発展的学習内容を設け、児童の興味・関心に応じて、上位学年の内容について、活動に関連させ扱うことができるように配慮している。</p>	<p>上 62-63、76-77、110-111</p> <p>下 16-17、40-41、48-51、118-125 など</p>
	探究的な学習活動の扱いは工夫されているか。	<p>①問題解決型の学習を、発達の段階に合わせてわかりやすく示し、児童にわかりやすいように工夫している。</p>	<p>上 10-11</p> <p>下 2-3 など</p>
④ 内容の組織・配列・分量	学習指導要領の内容をもれなく扱い、目標を達成できるよう構成・配列されているか。	<p>①学習指導要領の目標・内容に則し、多様で具体的な活動・体験について、児童の興味・関心や発達段階に応じ、また学校・地域の実態に配慮し、適切に対応できるように構成・配列している。</p>	<p>全体的に配慮</p>
	教科書の構成は、児童の発達段階や学習の系統性をふまえたものになっているか。	<p>①季節の流れに沿った大単元構成で、児童の意識に沿って無理なく季節と活動を結び付けることができるように工夫している。</p> <p>②上巻を1年生、下巻を2年生と考え、2年間にわたって取り扱う飼育・栽培活動においては、児童の発達段階に即した活動内容となるように配慮している。</p>	<p>上 32-39、52-55、66-69、74-79</p> <p>下 18-23、36-37、44-47 など</p> <p>全体的に配慮</p>
	地域・学校の実態に応じて、指導を行うことができるように配慮されているか。また、指導計画は3学期制、2学期制にも対応しているか。	<p>①学習活動は季節を中心に展開しているが、個々の活動単元の組み替えが容易にできるように配慮されており、2学期制や3学期制でも十分に対応できる構成にしている。</p> <p>②地域や学校の実態に応じて活動が選択できるよう、多様な活動を例示している。</p> <p>③生活科を中心としたスタートカリキュラムの編成が可能となるよう、上巻冒頭部分では合科的・関連的な指導や弾力的なカリキュラム編成ができるよう、他教科マークを記載した紙面を工夫している。</p> <p>▶▶さんすう</p>	<p>上 2-7、16-17、54-55、72-73、134-135</p> <p>下 4-5、38-39、52-53、106-107 など</p> <p>全体的に配慮</p>
	STEAM教育につながる内容になっているか。	<p>①子ども一人ひとりの好奇心を起点にした活動の展開に留意し、ICTの活用、他者との協働的な学びを通すことで、子どもの探究的な学びが実現する学習の流れを工夫している。</p> <p>②生活科での学習を実社会での問題発見・解決に生かしていくため、教科等横断的に学習できるよう工夫し、他教科と関連して進めることができる箇所はマークで示している。</p> <p>▶▶さんすう</p>	<p>上 6-7、16-17、54-55、72-73、134-135</p> <p>下 4-5、38-39、52-53、106-107 など</p>

項目	観点	特色	具体例
④ 内容の組織・配列・分量	GIGA スクール構想を視野に入れた構成や内容になっているか。	① 単元内では ICT 機器及びインターネットを活用した活動を想定し、使用場面をイラストや写真で示唆し、児童の学習及び指導に活用できるように工夫している。	上 10-11、24-31、40-41、52-53、68-76、102-103、126-129、134-135 下 2-3、10-11、16-17、20-21、26-27、38-39、44-47、56-57、60-67、70-71、74-77、94-95、98-105、116-119 など 全体的に配慮
	SDGs や ESD に関する内容もふまえたものになっているか。	① 関連する部分を SDGs マークで示し、児童が関心をもてるように工夫している。 ② 生活科で活動する内容が SDGs の目標と関連していることを解説したページを設け、理解を深められるように工夫している。	上 6-7、46-47、56-59、136-137 下 38-39、42-43、48-51、54-55、84-85、108-109、122-125 など
	指導者用・学習者用デジタル教科書や学習者用デジタル教材との対応はされているか（タブレット端末等を使用するときの親和性を含む）。	① タブレット端末を使用して教科書を使う際、二次元コード部分をタッチすることでページ遷移を可能にするなど、紙面とは異なるデバイスでの利用についても配慮している。 	上 表紙 -3、6-7、12-13、カード、18-19、22-23、26-27、32-39、46-47、50-51、54-71、74-77、80-83、90-91、104-107、110-113、130-137 下 表紙 -1、4-5、10-19、22-25、30-39、46-47、54-55、60-61、90-91、96-99、104-105、114-115
	二次元コードをどのくらい配置しているか。また、Web コンテンツの充実が図られているか。	① 上下共に表紙・本文内に二次元コードを配置し、指導に活用できるよう、また授業外でも児童の興味・関心に応じて自主的に活用できるように工夫している。  ② Web コンテンツ内には教科書の内容を補足し、児童が知識を深めていける資料を掲載している。また、保護者向けの文言も掲載することで、家庭との連携を円滑に図れるようにしている。	上 表紙 -3、6-7、12-13、カード、18-19、22-23、26-27、32-39、46-47、50-51、54-71、74-77、80-83、90-91、104-107、110-113、130-137 下 表紙 -1、4-5、10-19、22-25、30-39、46-47、54-55、60-61、90-91、96-99、104-105、114-115
	他の発行物や周辺教材との相互関係は図られているか。	① 上下共に表紙・本文内に二次元コードを配置し、指導に活用できるよう、また授業外でも児童の興味・関心に応じて自主的に活用できるように工夫している。 	上 表紙 -3、6-7、12-13、カード、18-19、22-23、26-27、32-39、46-47、50-51、54-71、74-77、80-83、90-91、104-107、110-113、130-137 下 表紙 -1、4-5、10-19、22-25、30-39、46-47、54-55、60-61、90-91、96-99、104-105、114-115

項目	観点	特色	具体例
		②Web コンテンツ内には教科書の内容を補足し、児童が知識を深めていける資料を掲載している。また、保護者向けの文言も掲載することで、家庭との連携を円滑に図れるようにしている。	
⑤ 表記・表現	生活科を学習する上で、 表記・表現 は適切になっているか。	<p>①単元名や本文は、児童の思いや願い、つづやきを生かした親しみのある表現を工夫して活動を誘うとともに、活動を見通すキーワードになるように配慮している。</p> <p>②児童の思いや願い、気付き、活動のヒントや危険防止、マナーに関わる事項などはわかりやすく表現し、児童の自発的で多様な活動を促し、さらに活動が広がり、深まるよう十分に配慮している。</p> <p>③漢字は国語の学習進度に配慮して1学年の配当漢字を上巻 p.106、107（3学期始めを想定したページ）から使用しており（地名等は除く）、すべてにルビをふっている。また、カタカナは上巻 p.104、105（2学期の終わりを想定したページ）まではひらがなのルビをふって使用し、児童の読みとりに差し支えがないように配慮している。</p>	上 4-9、20-23、26-27、 46-47、56-57、66-67、 70-71、90-91、106- 109、129-130 下 14-17、54-55、62-63、 122-123 全体的に配慮
	イラストや写真、グラフ、表、参考資料等は、 量・質 ともに適切か。	<p>①写真は活動中の生き生きとした児童の自然な表情を数多く掲載し、色彩豊かで楽しいイラストとあいまって活動意欲を醸成するように配慮している。</p> <p>②1つの活動の例示を見開きで構成し、小単元名、本文、吹き出しの活用、写真やイラスト及びキャラクターなどをバランスよく配置することによって、活動のポイントが低学年児童にも的確に把握できるように配慮している。</p> <p>③モノクロ表現でイメージをふくらませるページを設けるなど、児童が日頃親しんでいる絵本のよさを取り入れた大胆な構成により、そのページをきっかけとして具体的活動が生まれるように工夫している。</p> <p>④活動の際、必要に応じて参考にできる資料「がくしゅうどうぐばこ」が掲載されており、児童の活動を支えるのに十分な資料を保障している。</p>	全体的に配慮 がくしゅうどうぐばこ 上 8-9、40-41、77、90- 91、112-113、130-137 下 90-91、114-125
	文字の大きさや書体、行間 などは適切か（ユニバーサルデザインに関する観点を含む）。	<p>①文字は特に可読性のよい書体を使用し、大きさ、分量についても十分に配慮して読みやすく工夫している。また、低学年教科であることに配慮し、教科書体を採用している。</p> <p>②ユニバーサルデザインフォントを使用し、誰にとっても見やすく、読みやすいように配慮している。</p>	全体的に配慮 
	レイアウト や紙面構成は工夫されているか（ユニバーサルデザインに関する観点を含む）。	<p>①全般にわたり児童の意識に寄り添って単元の流れを重視した構成となっており、活動への意欲喚起と見通しをもちやすい紙面にしている。</p> <p>②各見開き内に具体的な課題の提示を行い、ページの意図が児童にわかりやすく、課題意識として明確にもてるようにしている。</p>	上 14-15、46-47、50-51、 64-65、100-101 下 4-5、50-51、64-65、 112-113 など 全体的に配慮 

項目	観点	特色	具体例
⑤ 表記・表現		③紙面サイズは児童の目線にたち、児童の興味・関心を高める写真やイラストをダイナミックかつ豊富に掲載可能なA4判にしており、閲覧だけでなく書き込みにも不自由がないように配慮している。	
	特別支援教育に対する配慮はされているか。	①専門家の監修のもと、ユニバーサルデザインフォントを使用したり、文節改行、カラーユニバーサルデザインをふまえた配色を工夫したりするなど、特別支援教育やユニバーサルデザインに配慮している。 	上 120-121 下 60-61 など 全体的に配慮
	外国籍の児童・生徒に対する配慮はされているか。	①キャラクターのうち2人を、外国にルーツをもつ児童としたり、イラストや写真の中に、外国にルーツをもつ児童を取り上げたりして、人種・国籍の区別なく学習に取り組む場面を例示している。	上 4-7、12-13、28-29、 62-63、80-81、86-87、 98-99、102-103、 128-129 下 10-11、14-15、20-21、 24-27、54-55、66-67、 84-85、102-103、 124-125 など
	LGBTQ（性的マイノリティ）への配慮はされているか。	①キャラクターは多様性を意識して設定することで配慮している。 ②イラスト内で性差によって服の色・嗜好・職業・役割等の偏りがないように配慮している。	全体的に配慮
⑥ 印刷・製本	印刷は鮮明か。	①印刷は全ページカラー刷りとし、写真やイラストは鮮明に美しく印刷されている。 ②カラーユニバーサルデザインに配慮し、色覚の特性によらず情報が読み取れるよう配色に配慮している。 ③弱視者のための拡大教科書を発行している。	全体的に配慮
	表紙、紙質、製本などは適切か。	①使用している用紙は白色度が高く、しかも目の疲れのない上質紙で、軽量でありながらも強度の高いものを採用している。 ②表紙には丈夫で汚れにくい「UVラミコート」を施すなど、長期の使用に十分耐える造本となっている。また、名前を書く欄は名前がきれいに書けるようにするなど配慮している。 ③製本は、児童にとって安全な「アジロ綴じ」とし、奥までよく開くことができ、写真や図版等をきれいに見ることができるようにしている。	上 表紙 下 表紙 全体的に配慮
	環境やアレルギーに対して配慮がされているか。	①用紙は、自然保護のため環境に配慮した紙を使用している。 ②化学物質に過敏な児童に配慮し、植物油インキを使用している。	全体的に配慮
	新型コロナウイルス感染症予防策として、どのような対応がなされているか。	①手洗いの方法を巻末資料及びWebコンテンツにわかりやすく掲載し、必要な箇所には「手洗いマーク」を示している。  ②目次に保護者・教師に向けたメッセージ「感染症予防などへの対応について」を掲載し、各家庭・各学校で実態に応じた対応をしてもらえるように配慮している。	上 12-13、32-35、46-47、 56-59、68-69、78-79、 86-87、133 下 表紙裏 -1、22-23、34- 35

項目	観点	特色	具体例
		③表紙に抗菌・抗ウイルス機能をもつ「Lock3」（新型コロナウイルス不活性化証明を世界で初めて取得した水性ニス）を塗布し、衛生面に配慮している。 	③全体的に配慮
7 デジタル教科書	授業の流れを止めない配慮がされているか。	①SSO（シングルサインオン）機能を搭載し、1タップ操作でログインできることにより、ストレスなく使い始められる設計にしている。 ②デジタル教科書ビューア（表示システム）とコンテンツの徹底的な軽量化を実施し、低速度回線下においても高速軽快な動作を実現している。 ③「オフラインモード」機能を搭載し、紙面やコンテンツを端末にダウンロードすることができる。事前に必要な部分を読み込んでおくことで、課外学習等の場面においても児童の学習権を保障できている。	①ログイン画面 ②ページめくりやページジャンプ、動画を含むコンテンツ操作など、全体的に配慮 ③全体的に配慮
	児童や先生が使う上で迷わない配慮がされているか。	①文部科学省の定める標準仕様による「ナビメニュー」を搭載している。	①全体的に配慮
	特別支援に配慮されているか。	①ビューアのツールボタンは「アイコンとテキスト」という構成にし、より多くのユーザーにとっての分かりやすさに配慮している。 ②ビューアに表示されるテキストは、ユニバーサルフォント、かつ学参に対応している書体を選定することで、読みやすさに配慮している。 ③総ルビ、読み上げ、色反転、リフロー、という特別支援機能を搭載している。児童の個性に合わせて教科書をカスタマイズできる。 ④外国にルーツを持つ児童の学習支援のため、12カ国語のAI翻訳により、読み上げとリフローを多言語化している。（学習者用デジタル教科書+教材にも標準搭載）	①全体的に配慮 ②全体的に配慮 ③全体的に配慮 ④全体的に配慮
	主体的・対話的で深い学びを実現する配慮はされているか。	①ペンツールを使って簡単に書いたり、教科書への書き込みを繰り返したりすることで思考を可視化できる。 <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 10px; margin-top: 5px;">  けす  ペン  ゆび </div> ②付箋ツールでメモを残したり、重要な箇所を隠して穴埋め問題を作って取り組んだりすることで、学習の理解が深まり定着を図ることができる。 ③紙面の画像を切り取ってノートツールに貼ったり、ペンツールやキーボード入力で書き込んだりすることで、自分だけのデジタルノートを主体的に作るができる。 ④指導者用デジタル教科書との連携機能により、自分のノートを先生に提出し、先生は送られたノートを一覧表示や抽出表示で共有することで、児童どうしの対話を促す。	①全体的に配慮 ②全体的に配慮 ③全体的に配慮 ④指導者用デジタル教科書と学習者用デジタル教科書の連携機能
	先生の働き方改革に配慮はされているか。	①指導者用デジタル教科書の拡大掲示によって拡大印刷の手間を削減できたり、学習者用デジタル教科書のコンテンツにより教材作成の手間を削減できたりするなど、授業準備を効率化することができる。	①全体的に配慮

項目	観点	特色	具体例
	利用実態を把握できるような配慮はされているか。	① デジタル教科書へのアクセス情報を含むログデータを解析し、結果をグラフや表などで提示する「Analytics 機能」を提供している。	① 全体的に配慮
⑧ 教育基本法（第二条）との関連	第1号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	<p>① 諸感覚を活用した活動・体験を重視し、児童を実感の伴った理解に導くようにしている。</p> <p>② 学習の中で人と学び合う場面や人や自然を思いやる場面を設定し、道徳的実践力を養うことに留意している。</p> <p>③ 成長を実感し、心身ともに健やかな生活が送れるように配慮している。</p> <p>④ 学校、家庭、地域など様々な学習場面や生活場面において適切な挨拶や伝え方ができるように留意している。</p> <p>⑤ 児童の追究過程で多様な資料を提示し、幅広い知識や教養を身に付けられるようにしている。</p> <p>⑥ 幅広い知識と教養を身に付けることに対応し、資料「がくしゅうどうぐばこ」を掲載し、児童の気付きの発展をねらっている。</p>	<p>① 上 32-33、40-41、58-59、70-71、82-83、86-89、102-103 下 10-13、14-17、カード、28-29、40-43 など 全体的に配慮</p> <p>② 全体的に配慮</p> <p>③ 上 98-99、122-123 下 94-101 など</p> <p>④ 上 2-7、20-23、26-27、32-35、46-47、98-99、124-125 下 62-65、68-69、98-99 など</p> <p>⑤ 上 32-35、44-45、54-55、62-63、78-79、106-107、128-129 下 16-123、32-41、44-45 など</p> <p>⑥ 上 8-9、40-41、77、90-91、112-113、130-137 下 90-91、114-125</p>
	第2号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。	<p>① 伝え合い、交流する場면을繰り返し取り上げ、個人の学びを集団で高め合うように配慮している。</p> <p>② 校内はもとより、家庭、地域、公園、商店街など多様な学習場面を設定することにより、児童の創造性を高め、その場所や人の役割に気付くことができるようにしている。</p> <p>③ 自主的・主体的に学べるよう、児童の思いや願いを把握し、知的好奇心を刺激するような問いかけや学習の流れを意識している。</p> <p>④ 学んだことを生活や将来の夢、職業に結び付け、自立への基礎を養うことをねらっている。</p>	<p>① 上 10-11、72-73、96-97、122-123 下 8-9、64-67、70-71、76-77、96-97、102-103 など</p> <p>② 上 42-49、80-81、84-85、104-105 下 24-27、58-65、68-69 など</p> <p>③ 上 4-5、24-25、48-49、54-55、82-83、106-109 下 22-23 など</p> <p>④ 上 118-119 下 68-69、110-111 など</p>

項目	観点	特色	具体例
⑧ 教育基本法（第二条）との関連	第3号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。	① 温かな関係の家庭生活の中において、進んで自分の役割を考えることができ、規則正しい生活が送れるように配慮している。 ② 学校生活や地域の中において人と交流することのよさや楽しさを味わうことができるようにしている。 ③ 公共施設を訪ねたり公共物を利用したりすることにより、自分も社会の構成員であることに気付き、地域に対して発信、貢献する意欲がもてるように配慮している。 ④ 友達とよいところを認め合い、自分のよさを感じる場面を設定し、自他の敬愛と協力を重んじることができるようにしている。 ⑤ 紙面構成の中で児童の登場場面の数が男女平等になるように配慮している。	① 上 114-119、133 下 98-101、106-107 など ② 上 18-19、44-45、98-99、124-125 下 26-27、62-65、68-69、74-77、106-107 など ③ 上 46-47 下 24-27、58-59、62-65、74-77 など ④ 上 122-123 下 96-97、106-107 など ⑤ 全体的に配慮
	第4号 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。	① 昆虫や動物の飼育、野菜などの植物を自分で栽培し食べることで、生命の尊さを実感するように配慮している。 ② 動植物や水・土・光まで身近な自然との触れ合いを通して環境に目を向け、それを大切にしようとする心をはぐくむよう留意している。 ③ 動植物の飼育・栽培や自然遊び、ものづくりなどを通して自然の不思議さ・面白さなどに気付くことができるようにしている。	① 上 34-39、52-55、68-71、74-76、78-79 下 18-23、32-41、44-47 ② 上 56-59、82-89、102-103、106-111 下 12-17、カード、42-43 など ③ 上 34-39、52-55、68-71、74-76、78-79 下 18-23、32-41、44-47、82-89 など
	第5号 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくみできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。	① 我が国や地域の伝統・文化・行事などを理解し、実際に参加したり、それを守ったりしていくような態度を養うよう、場面提示を工夫している。 ② 地域のよさに気付き、愛着がもてるようになり、地域に繰り返し関わっていくことができるように配慮している。 ③ 日本の伝統・文化を学びながら発展的に他国の文化にも関心がもてるよう、取り上げる内容を工夫している。 ④ イラストや写真で外国にルーツを持つ児童を扱うことで、人種・国籍の区別なく、誰とでも進んで学習したり、遊んだりできるようになることをねらっている。	① 上 60-61、80-81、104-107 下 4-5、54-55 ② 上 42-47 下 22-27、50-71 ③ 下 124-125 ④ 全体的に配慮



大日本図書

本 社 〒 112-0012 東京都文京区大塚 3-11-6

支 社 東日本 TEL 03 (5940) 8689

関 東 TEL 03 (5940) 8690

関 西 TEL 06 (6354) 7315

編集局 TEL 03 (5940) 8673

東 京 TEL 03 (5940) 8674

中 部 TEL 052 (733) 6662

九 州 TEL 092 (688) 9595

ホームページ <https://www.dainippon-tosho.co.jp>